

入試分析 社会

【出題形式】

- 問 1 : 世界地理
- 問 2 : 日本地理
- 問 3 : 歴史 (古代~近世)
- 問 4 : 歴史 (近現代)
- 問 5 : 公民 (経済)
- 問 6 : 公民 (政治・国際・歴史融合)
- 問 7 : 「沖縄」に関する地歴融合問題

資料が増え、歴史はやや難化

出題の形式は大問数 7 で記述がないことは昨年と同様。設問数は昨年度の 32 問から 33 問と 1 問増えて、6 択・8 択の選択問題が 2 問増えた。**大きな変化は日本史と世界史の融合問題がなかったこと。**しかし、歴史問題の問 3 と問 4 は**年号を覚えておいた方が解きやすい問題が 3 問出題されている。**また、問 4 の (工) は年表の時期と問われる時期が異なるため、**問題文をよく確認する必要がある。**問 7 は沖縄に関する問題で直前 5 点 UP プリントの「台風」と「中継貿易」が的中した。

問 2 : 地理 【資料が全て最初に提示される形式が採用された】

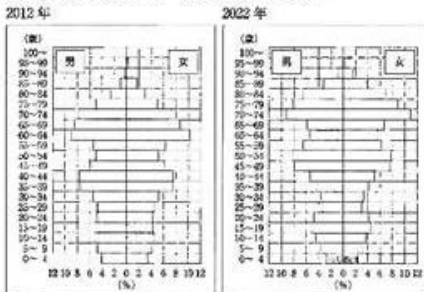
問 2 Kさんは、大府府市の特徴について考えるために、次の資料1~資料5を作成した。これらについて、あとの各問に答えなさい。

資料1 堺市内のある地域を示した地形図



〔2万5千分の1の電子地形図 国土地理院作成 (令和4年調査) 一部改変〕

資料2 堺市内の泉北ニュータウンの人口ピラミッド



資料3 堺市内の区ごとの人口と面積

区	人口 (2022年) (単位:人)	面積 (単位:km ²)
堺区	148,778	23.66
中区	119,430	17.88
東区	84,624	10.49
西区	133,872	28.62
南区	134,213	40.39
北区	158,757	15.60
美原区	36,885	13.20

資料4 堺市内の鉄道網



資料5 堺市の姉妹都市及び友好都市と気候

	都市 (国)	気候
姉妹都市	パークレーヴ (アメリカ合衆国)	温帯 (地中海性気候)
	ウェリントン市 (ニュージーランド)	温帯 (西岸海洋性気候)
友好都市	暹羅湾市 (中華人民共和国)	温帯 (大陆性気候)
	タナン市 (ベトナム)	熱帯

〔資料2~資料5は、堺市ウェブサイト掲載資料をもとに作成〕

問 7 : 沖縄の地歴融合問題 【中継貿易が的中】

(ウ) 一線②の状況がみられた時期の琉球王国について説明したものと最も適するものを、次の1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 日本に倭寇の取りしまりを求めるとともに、木綿や仏教の経典を輸出した。
2. 周辺の国々にとのあいだで、さかんに中継貿易をおこない繁栄した。
3. 東インド会社を設立し、インドネシアを拠点として東南アジアに進出した。
4. 朱印状によって渡航が認められた貿易船が来航し、日本町ができた。

《入試に向けて》

- ① Weekly Test と教科書で基本的な知識や用語の復習を行っていく。**春から何度も覚え直してやっと定着していく!**
- ② 歴史は年号ゴロ合わせも併用しながら、できごとの説明ができるように覚える。**歴史のできごとから時代や年号が言えるようにする。**
- ③ 資料やグラフの読み取りに慣れる。縮尺の計算、割合や%から数量も計算できるようにする。**計算力も問われている!**
- ④ 問題のキーワードから、どの知識が問われているかを推測する。**入試問題・模試・テスト&ゼミなどでアウトプットの訓練!**